專用会然所及原則而

平成 30 年度

主数期

総会資料

St. The

(農學) 為 議員 医动脉形 、 6

と き 平成30年8月25日(土) 14:00~

ところ 津山市山下98-2

津山国際ホテル

TEL (0868) -23-1111

東京農業大学校友会岡山県支部

岡山県支部総会次第

_	- Hr \ule \
1	## \\ \frac{1}{2} \land \land \land \rand
	1 萬便会
	H41 14 77

1. 受付

13:30

2. 講演

14:00

演 題「里山資本主義と地域づくり」

講 師 NPO 法人共存の森ネットワーク理事長

澁澤 壽一 氏(昭和55年農大大学院博士課程修了)

Ⅱ総会

1. 開 会

15:30

- 2. 支部長あいさつ
- 3. 来賓あいさつ
- 4. 議 題
- (1)平成29年度事業報告について
- (2)平成29年度歳入・歳出決算について
- (3)平成30年度事業計画(案)について
- (4)平成30年度歳入・歳出予算(案)について
- (5)代議員の改選について
- (6)岡山県支部役員の追加承認について
- (7)その他について
- 5. 記念写真撮影(集合写真)
- 6. 懇 親 会

17:00

ご来賓

東京農業大学校友会常任理事 東京農業大学地域環境科学部地域創成科学科教授 宮林 茂幸 先生 東京農業大学応用生物科学部食品安全健康学科教授 上原 万里子 先生

議 題(1)

平成29年度事業報告について

日 時	会議	場所	出席者
29.4.20(木)	中国四国ブロック親睦ゴルフコンペ前夜祭	出雲ロイヤルホテル	4人
29.4.21(金)	中国四国ブロック親睦ゴルフコンペ島根大会	出雲大社ゴルフ倶楽部	4人
29.4.29(土)	岡山県支部役員会	ピュアリティまきび	11人
29.5.19(金)	校友会総会	農大厚木キャンパス	1人
29.7.21(金)	岡山県支部美作分会懇親会	津山国際ホテル	12人
29.721(金)	大学来賓歓迎会	岡山プラザホテル	6人
29.722(土)	教育後援会地方懇談会	岡山プラザホテル	12人
29.722(土)	岡山県支部総会	岡山プラザホテル	52人
29.8.13(日)	地域後継者推薦委員会	玉島文化交流センター	6人
29.11.11(土)	全国教職員部会連絡協議会	農大世田谷キャンパス	2人
29.11.25(土)	中国四国ブロック会議	高知市「ホテル南水」	2人
30.1.27(土)	岡山県支部備中分会新年会	天満屋倉敷店「又来軒」	13人
30.2.23(金)	全国支部長会議	農大世田谷キャンパス	1人
30.3.24(土)	岡山県支部教職員部会	ピュアリティまきび	12人

議題 (2)

平成29年度歳入・歳出決算について

(歳入の部)

単位:円

3	†	3	予算額	決算額	備考
繰	越	金	190,510	190,510	前年度繰越金
年	会	費	390,000	294,000	@3,000円×98人
総	会	費	330,000	314,000	@7,000円×44人 @3,000×2人
交	付	金	190,000	170,000	支部交付金、総会助成 金等 就職基礎分配金、教職員部会助成金 募金活動費 等
雑	収	入	9,490	90,000	大学•校友会教職員支部総会出席者寸志 等
1	言	+	1,110,000	1,058,510	

(歳出の部)

単位:円

星	費 目	000000	予算額	決算額	備考
事	務	費	210,000	97,087	会費振込手数料、ハガキ・封筒代 総会資料印刷、総会案内送付 等
総	会	費	400,000	397,623	会場費 等
分会	会等助 原	龙金	200,000	120,000	教職員部云40十日
役	員 会	費	200,000	120,588	役員会会場費、地域後継者入学推薦委員会、教育後 援会、中国・四国ブロック会議 等
交	通	費	12,790	12,790	中国・四国ブロック会議 雑費より7,790円流用
慶	弔	費	30,000	9,048	お祝い(武田光弘さん叙勲) お供え(岡本基久さん葬儀)
雑		費	12,210	0	交通費へ7,790円流用
予	備	費	45,000	0	
f	合 計	•	1,110,000	757,136	

歳 入 総 糖 1,058,510 歳 出 総 糖 757,136

差 引 残 高 301,374 (次年度繰越金)

上記のとおり決算致します。

平成30年3月31日

東京農業大学校友会岡山県支部

支部長 赤澤 猛

監査 報告書

平成29年度東京農業大学校友会岡山県支部歳入歳出決算について,

監査の結果、正当であることを認めます。

平成30年4月7日

· 1. 是,1. 元

并让我会胜 为四位中区11.44万

60円の10円 (登録金) ストリスミガ大機会。

東京農業大学校友会岡山県支部 支部長 赤 澤 猛 様

監事横林秀樹(石) ② 山部慎一(田) 孤園公子(番)

10.00 30.18 20.00 10.00 30.00 20.00

議 題 (3)

平成30年度事業計画(案)について

日時	会 義	場所	出席者 参加者
30. 4. 7 (土)	岡山県支部役員会	労働圏域雇用労働センター	13 人
30. 5.17(木)	中国四国ブロック親陸ゴルフコンペ前夜祭	愛媛県今治市ケーオーホテル	5 人
30. 5.18(木)	中国四国ブロック親睦ゴルフコンペ愛媛大会	シーサイドカントリークラブ	5人。
30.6.1(金)	校友会総会	農大世田谷キャンパス	2 人。
30. 8.25(土)	岡山県支部総会	津山国際ホテル	K
30. 10 12 (金)	全国教職員部会連絡協議会	農大世田谷キャンパス	
30.5.25(木)	中国四国ブロック会議	島根県	-
随時	各分会·部会(備前·備中·美作·教職員·女性部会)		
31.2.	全国支部長会議	· ·	(9)

議 題 (4)

平成30年度歳入・歳出予算(案)について

(歳入の部)

(単位:円)

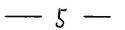
- 1	費	目	前年度予算額	今年度予算額	備考
繰	越	金	190,510	301,374	前年度繰越金
年	会	費	390,000	360,000	@3,000円×120 人
総	会	費	330,000	330,000	@7,000円×45人 @3,000×5人
交	付	金	190,000	190,000	支部交付金、総会助成金、就職基礎配分金教職員部会助成金、女子部会助成金等
雑	収	入	9,490	8,626	預金利息 等
	合	計	1,110,000	1,190,000	

(歳出の部)

(単位:円)

(威田の部)			(中位,口)
費目	前年度予算額	今年度予算額	備考
事 務 費	210,000	210,000	会費振込手数料、ハガキ・封筒代 総会資料印刷、総会案内送付 等
総会費	400,000	400,000	会場費 等
分会等助成金	200,000	200,000	@40千円×3分会 教職員部会40千円、女子部会40千円
役員会費	200,000	200,000	役員会会場費、中国・四国ブロック会議、 地域後継者推薦委員会 等
交 通 費	5,000	20,000	中国・四国ブロック会議等
慶 弔 費	30,000	30,000	
雑 費	20,000	40,000	-
予 備 費	45,000	90,000	
合 計	1,110,000	1,190,000	

※本予算は、各費目を通じて流用することができるものとする。



議 題 (5)

代議員の改選について

- ①校友会2号代議員について 武田一昭氏 S54 造團学科卒 廣瀬洋一氏 S51 農業経済学科卒
- ②校友会3号代議員について 赤澤 猛氏 S44 農学科卒

校友会2号・3号代議員とも新代議員の任期は、平成31年度校友会通常総会から4年間

議 題 (6)

岡山県支部役員の追加承認について

幹事 内田 旭(H21地森卒)

幹事 池上 雄紀 (H 2 5 地森卒)

議 題 (7)

その他

東京農業大学校友会岡山県支部役員名簿

平成29年7月22日作成より2年間

役名	卒年科	氏 名
A R	32造	山本利幸
	34	三宅紹資
相談役	39造	石井秀生
支部長	44農	赤澤猛
到支部.		大野 豊
副支部		広瀬洋一
副支部	54浩	武田一昭
幹事長		永原 豐
会計幹	56I	本郷繁之
監事		横林秀樹
監事		山部慎一
監事		祇園公子
幹事	33	小寺治雄
幹事		高橋正侑
幹事		富部忠篤
幹事		小野原啓次
幹事		野島泰東
幹事		則武伸一郎
幹事		金行孝雄
幹事		利守忠義
幹事		前島敏成
幹事		横田稔
幹事		井上敬一
幹事		武田光弘
幹事		五木正夫
幹事		高田裕史
		八田誠
幹事	47拓	広田修一
幹事		河野幹市
幹事		楠戸通博
幹事		渡辺俊雄
幹事		斎藤弘道
幹事		橘恭一
幹事		井原敬典
幹事		津本辰巳
幹事		山内保範
幹事		渡辺英気
幹事		實村文昭
幹事		時尾博之
幹事		芦田 淳
幹事		馬場深
幹事		松野博昭
幹事		高橋忠孝
幹事		国定義憲
幹事		笹埜俊一
幹事		奥山総一郎
幹事		日笠靖十郎
幹事		光石正和
幹事		藤井泰彰
幹事		宇津見樹相
幹事		原田和明
幹事		行本朋美
幹事		西村倫仁
TT 199	1120地料	K9 T) 1001_

東京農業大学校友会岡山県支部会則

(名 称)

区

区

第1条 本会は「東京農業大学校友会岡山県支部」という。

(目 約)

第2条 本会は支部会員の連絡を密にし、会員相互の親睦をはかると共に母校の発展に寄与することを目的とする。

(事務所)

第3条 本会の事務所は倉敷市玉島中央町1-6-40におく。

(事業)

第4条 本会は第2条の目的を達成するため,次の事業を行う。

(1) 会員の集会および会議に関すること。

(2) 支部会員の名簿および情報の収集に関すること。

(3) 本部及び他県支部並びに在校生との連絡調整に関すること。

(4)その他必要な事項に関すること。

(会 員)

第5条 本会は校友会会員のうち、岡山県内に居住するものをもって構成する。

(役 員)

第6条 本会の円滑な運営をはかるため、次の役員をおく。

(1) 支部長 1名

(2) 副支部長 3名

(3) 幹事長 1名

(4) 会計幹事 1名

(5) 幹事 若干名

(6) 監事 3名

(役員の選出)

第7条 本会の役員は総会において選出し、支部長、副支部長は役員の互選による。幹事長、 会計幹事、監事は支部長が指名する。

(役員の職務)

第8条 支部長は本会を代表し,会務を総括する。

2. 副支部長は支部長を補佐し、支部長に事故あるときはその職務を代理する。

3. 幹事長は、幹事を代表し、校友会本部並びに会員との連絡調整に当る。

4. 会計幹事は,会計事務を担当する。

5. 監事は事業ならびに会計を監査する。

6. 幹事は支部長の命を受け、重要事項を審議すると共にあらゆる会務を掌理する。

(役員の任期)

第9条 役員の任期は2年とする。但し、再選を妨げない。

2. 補欠の役員の任期は,前任者の残任期間とする。

3. 役員は任期が満了しても、後任者が就任するまでは引き続きその職務をおこなうものする。

(会 議)

第10条 総会は年1回開催する。但し、支部長が必要と認めた時は臨時に開催することができ (総会)

第11条 総会は次の事項を議決する。

(1) 事業計画並びに事業報告に関すること。

(2) 会則の変更および役員の改選に関すること。

(3) 会費の徴収および決算に関すること。

(4) その他,特に必要と認める事項。

(地区別会議)

第12条 本会は下記の分・部会をおく。

備前地区分会 備中地区分会 美作地区分会 教職員部会 女性部会

- 2. 各地区分・部会に役員をおくことができる。
- 3. 各地区分会長は、各地区選出の副支部長が兼務するものとする。
- 4. 部会長は、部会員の互選とする。

(顧 問)

第13条 本会に顧問をおくことができる。 顧問は総会において推挙する。

第14条 本会に相談役をおく。

相談役は前支部長が就任する。

(会 計)

第15条 本会の経費は、会費・寄付金 その他でまかなう。

第16条 会費の額は,年3,000円とする。

(年 度)

第17条 本会の年度は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

附 則

1.この会則は,昭和51年10月16日より施行する。

2.この会則は、昭和59年8月3日より施行する。

3.この会則は、昭和60年7月27日より施行する。

4.この会則は,平成3年7月20日より施行する。

5.この会則は、平成4年8月1日より施行する。

6.この会則は、平成7年8月19日より施行する。

7.この会則は,平成11年7月17日より施行する。

8.この会則は、平成19年8月25日より施行する。

9.この会則は,平成21年4月1日より施行する。

10.この会則は,平成23年7月16日より施行する。

11.この会則は、平成25年7月14日より施行する。

校友会岡山県支部慶弔に関する内規

会員相互の慶弔は下記による

- ①会員の結婚した場合 祝電
- ②会員の死亡した場合 弔電

(ただし必要によっては支部三役協議して不祝儀等決めることができる)

- ③会員の国、県またはこれと同等の団体からの表彰を受けた場合 祝電
- ④その他必要事項については支部三役協議して決定することができる
- ⑤会員は上記に該当する者が判明した場合は、支部長又は幹事長に連絡すること 平成6年8月20日から施行する

東京農業大学学歌

尾上 紫舟 作詞 山田 耕作 作曲

- 常盤の松風 みどりに吹きて 木草の色さへ 莢けき丘辺 厚きみ恵み いただきつつも 基礎(いしずえ)かたし われらが学舎
- ここにし集える 千数(ちかず)の学徒 湧き立つ意気もて 真理を探り 土の文化を 進めんものと つとめて息まず 朝より宵に
- 科学の力に 自然を服し 尽きせぬ富源を 四方にひらき 永遠(とわ)に現ぜん 祖国の栄えを 重くも大し われらが使命

青山ほとり

市山 正輝 作詞・作曲

- 1. 青山ほとり常盤松 聳ゆるタンクは我が母校 何時も元気は山を抜く 農大健児の意気を見よ 今日も勝たずにおくものか そりゃ突きとばせ投げとばせ
- お前達や威張ったって知っちょるかお米の実る木は知りゃすまい知らなきゃ教えてあげようか俺等が農場へついてこい金波銀波の打つ様はそりゃ踊りゃんせ踊りゃんせ
- 3. 農大健児はすまないが お米の実る木がついている 昔も今も変わらない 人間喰わずに生きらりょか 命あっての物種じゃ そりゃ惚れりゃんせ惚れりゃんせ
- 4. お嫁にいくならお娘さんよお百姓さんに行きゃしゃんせ難しい事は抜きにしてちょっくら考え御覧じろお腹の貧じい事はないそりゃ結婚せ結婚せ